

# 令和6年度 第2回 藤沢市立鵜沼中学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2024年 7月18日(木) 9:30から

場 所 鵜沼中学校 3階 PC室

出席委員	渡邊 美子	(会長・鵜沼ふれあいトライアングル会長)	
	窪島 義浩	(副会長・鵜沼中学校 校長)	
	浅場 秀男	(民生委員児童委員)	
	山口 秀俊	(鵜沼市民センター長)	
	鈴木 茂和	(元鵜沼中学校校長)	
	雨澤 義則	(元鵜沼中学校 PTA 会長)	
	後藤 涉	(在校生保護者・前鵜沼中学校 PTA 会長)	
	長谷川 友子	(在校生保護者・元鵜沼中学校 PTA 副会長)	
	加瀬 晶	(鵜沼中学校 教頭)	
	足達 航	(鵜沼中学校 教務主任)	以上10名
次第	議題		
		「学校運営や子どもを取り巻く状況・課題把握・解決策について」	
		1. 前回第1回の議事録について(送付済み)	
		2. 議題についての検討(地域学校協働本部について)	
		3. 支援ルームその後の様子、課題	
		4. 校舎改築に関して	
		5. 今後の会議日程(予定)	
	第3回 10月 25日(金) 9:30~ (鵜沼中 PC室)		
	第4回 12月 5日(木) 9:30~ (鵜沼中 PC室)		
	第5回 2月 17日(月) 9:30~ (鵜沼中 PC室)		
	6. 閉会(11:45)		

## 1. について

雨澤委員・・・SNS の利用に際してのトラブルを身近で見聞きしているわけではないが、生徒向けの情報リテラシー教育は必要と思われる。具体的な実施内容は検討されているか？  
窪島副会長・・・市内中学校でも SNS 利用に関してその利便性とともな様々な危険性を生徒に周知する取り組みをしている。本校でも過日 6 月 28 日に、1 年生および保護者に向けて情報モラル講習会を実施した。ネットを使った情報発信は広がる、発信した自分がその内容を消したとしても何かしらのかたちで残る（記録性）、誰が発信したかは分かる。往々にして、その影響力を小さく見積もりがちで軽い気持ちでやったことで取り返しがつかないことになってしまうこともある、ということを知る機会を得られた。ただ中学生年代だと、すでに多くのデバイスに触れている現状を鑑み、小学生のうちから教育提供が必要と思われる。

## 2. について

渡邊会長・・・先日、三社連携ふじさわ会長会の臨時会議が開催され、地域学校協働本部に関する話し合いが持たれた。具体的にはコーディネーターの設置についてだが、今後どのように決定していくかを考えていかなければならない。

山口委員・・・地域学校協働本部は一つの学校だけの話しではなく、地域全体で考えていくことが必要。鵜沼地区の鵜沼中学・鵜洋小学校に続いて今年度からは鵜沼小学校の学校運営協議会も始動し、三校の連携を図りつつ地域の人材の有効活用を模索していくことになる。既存の団体である「鵜沼ふれあいトライアングル」や「KFP 鵜沼おやじパトロール隊」といった活動実績のある方々を中心とした仕組み作りが有効なのでは。

## 3. について

加瀬委員・・・サポートスタッフを増員できたことにより、平日 10 時～12 時の時間帯で支援ルームを開けるようになった。日にもよるが、1 日あたり 5、6 名の来室がある。各々ができることで時間をすごしている中でも、もっと勉強に取り組みたい生徒の国語・数学のサポートが可能なスタッフの増員が望まれる。

## 4. について

窪島副会長・・・本校の改築事業に関して皆さんのご興味がお有りのことと思う。地域住民の方々、本校関係者の皆さんに向けて情報発信が進んでいる。現在の状況は配布資料（藤沢市立鵜沼中学校改築事業 基本設計報告及び説明会について）の通り。

7 月 21 日に本校武道場に於いて【本設計説明会】が開催予定。今後も適宜、進捗をお伝えしていく。

以上

次回開催日程 2024 年 10 月 25 日（金）9 時半～  
場 所 鵜沼中学校 PC 室